

# じゃんけんぽんコンサート

Vol.5

どれが1番強いということはなくグー チョキ パーを使って勝敗を決める“じゃんけん”  
単純だけど奥深くみんなが平等に遊びながら楽しめる世界  
童謡に重ね合わせ名付けました



田中久美子



塩野雅子



たいらいさお



眞理ヨシコ



稲村なおこ



川口京子



西山琴恵



上 雅子 (ピアノ)



篠崎仁美 (ピアノ)

ゲスト



坂田おさむ



新沢としひこ

## 《童謡曲目》

にじのむこうに にじ ちいさい秋みつけた  
夕焼け小焼け じゃんけんぽんのうた 他

\* 曲目は変更する場合がございます

2023年 **11月8日 (水)**

開演: **14:30** ~ (開場14:00)

**板橋区立文化会館 小ホール**

東京都板橋区大山東町 51-12

Tel: 03-3579-2222

一般 **¥4,000** 当日 ¥4,500 全自由席

子ども **¥1,000** 当日 ¥1,500 (全て税込価格)  
(小学生以下)

※3歳未満膝上無料。ただしお席が必要な場合は有料です。

会場の都合により定員になり次第締切とさせていただきます。

主催 「令和 じゃんけんぽん」コンサート実行委員会  
後援 (一社)日本童謡協会

[問合せ・チケット申し込み]

オフィス ルナピエナ

TEL:03-6459-5450 FAX:03-6459-5458

<http://lunapiena.co.jp/>

\*裏のファックス申し込み用紙をご使用ください



東武東上線「大山」駅 北口から徒歩約3分

都営三田線「板橋区役所前」駅A3出口から徒歩約7分

眞理ヨシコ

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。1961年芸大在学中にNHKオーディションに合格。NHKテレビ「うたのえほん」初代うたのおねえさんとなる。その後15年にわたってNHK「おかあさんといっしょ」にレギュラー出演、「こどものうた」を歌う歌手として不動の地位を確立し、現在も幅広く活躍している。その間に「おもちゃのチャチャチャ」で日本レコード大賞童謡賞、モービル児童文化個人賞、日本童謡賞、童謡文化賞等を受賞。2011年歌手生活50周年記念CDアルバム2枚組「うたつむぎ」を日本コロムビアレコードよりリリース。2014年児童の健全育成に貢献してきた活動に対して児童福祉文化賞を受賞。2017年ひとつの区切りとして「眞理ヨシコクロニクル音楽会〜うたでつづる28716日〜」を銀座王子ホールで開催し好評を博す。東洋英和女学院大学名誉教授、日本青少年文化センター理事、福島県広野町童謡大使。

たいらいさお

長崎県佐世保市出身。東洋大学卒。文学座附属演劇研究所15期生。NHK「おかあさんといっしょ」3代目うたのおにいさんとして活躍。その後アニソン「トライダー G7」「銀河旋風ブライガー」など多くの作品がヒット。80年代半ばより子どもから大人まで幅広いジャンルにわたり活動を広げ、抒情歌、童謡を歌う希少な男性歌手として「童謡祭」はじめ全国各地の音楽祭やスクールコンサートを展開。(延べ約400校)近年はライブコンサートやシニア向けの「歌う会」「講演会」などでメッセージ性のある「癒しの歌声」で多くの人を魅了している。故郷佐世保の名曲「美しき天然」を蘇らせたマキシシングル「美しき天然／ありがとうさようなら」リリース。「たいらいさお監修 童謡誕生ストーリー 第1話〜第4話」のCDBOXが(2017年ビクターレコード)発売された。2013年長野県、松原湖畔の「北風小僧の寒太郎歌碑」から流れる歌唱に採用。洗足学園音楽大学「声優・アニメソングコース」非常勤講師。第25回「日本童謡賞・特別賞」受賞。HP: <http://tairaisao.com/>

稲村なおこ

国立音楽大学を卒業後、NHK教育TV「ワンツー・どん」の歌のお姉さんとして4年間レギュラー出演。NHK「みんなの童謡」、「ワンワンパッコロ!キャラともワールド」テレビ朝日「題名のない音楽会」ほか、テレビ・ラジオ出演多数。子守唄、童謡・唱歌、叙情歌、昭和歌謡、絵本の読み聞かせなど幅広いレパートリーで、「3世代が楽しめるコンサート」を30年に及び、展開中。確かな歌唱力と「春風」のように温かく自由な人柄が魅力。そのミラクルボイスは「救心製薬」などCMソングでもお馴染み。CD:「心を紡ぐ歌 童謡〜愛唱歌1」ほか好評発売中。2008年より、「天王桜」を作詞し「尾瀬の郷親善大使」に就任。歌の会「Naochi Village」主宰。めぐろ学園カルチャースクール「なおこと歌って童謡・唱歌」開催中。カワイウたのコンクールの審査員も務める。「すこやか音楽大賞 最優秀新人賞(98年)」や第28回「日本童謡賞・特別賞」「音楽教育振興 特別賞(04年)」受賞。HP: <http://www.naochi.net/>

川口京子

子供の頃、上野耐之氏から歌を教わる。日本歌曲、童謡、唱歌、抒情歌、昔の流行歌、民謡、子守唄から外国曲までレパートリーは多岐にわたり、言葉を大切にした歌唱と声は人々に詩の心を届ける。これまでに「北原白秋」「野口雨情」「西條八十」「日本の唱歌」「日本童謡史」「昭和歌謡」「歌でつづる日本の自然」といったテーマでソロコンサートを行なう他、小島美子、藤田圭雄、阪田寛夫、松永伍一、永六輔、といった方々とのレクチャーコンサート、現代作曲家や詩人の新作コンサート、朗読音楽劇等に出演。第29回日本童謡賞特別賞受賞。HP: <http://www.kawaguchi-kyoko.com>

塩野雅子

国立音楽大学 声楽科卒業。在学中に童謡のレコーディングやコンサート活動始める。海外ではアンバディーン国際青少年フェスティバルやフランス アルザス地方にて日本の歌コンサートに出演。舞台ではBunkamura企画「ホフマン物語」のオランピア役で草刈正雄と共演。また、トミタ サウンドクラウド オペラ「ヘンゼルとグレーテル」のヘンゼル役で好評を博す。高嶋ちさ子プロデュース「12人のヴァイオリニスト」によるコンサートや加羽沢美濃の「親子で聴くはじめてのクラシックコンサート」にゲスト出演。現在は日本のうたを中心としたコンサート活動を行う。第30回 日本童謡賞 特別賞受賞。

西山琴恵

こどもの国合唱団(朝倉慶子氏主宰)に10歳より入団。高校卒業まで作曲家湯山昭氏のごどものうた・合唱曲にふれ童謡の美しさ、歌う楽しさを学ぶ。その後、眞理ヨシコ氏に師事。1991年「あめふりくまのこ」の歌唱で「全国童謡歌唱コンクール」(日本童謡協会/テレビ朝日主催)関東甲信越地区グランプリ受賞。歌の道にすすむ。2004年日本童謡賞特別賞受賞。2013年童謡ソロアルバム「Pallet」を発表。三世代が楽しめる全国各地のコンサート、新作発表や文化庁小中学校公演に出演。近年は、歌を知らない若いお母さんや子どもたちに「うたの心」や「うたう喜び」を携えて、どんな所へでも「歌って伝えて笑顔をつなく音楽活動」を展開。ただいま奮闘中。

田中久美子

幼少の頃より、東宝ミュージカル「レ・ミゼラブル」リトルコゼット役をはじめ、様々な舞台に出演。大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。NHK東京放送児童合唱団で非常勤講師を務める傍ら、NHKイベント「おかあさんといっしょ」「く〜チョコランタン小劇場」、いないいないばあ!「ワンワンとおそぼショー」などの歌のおねえさんとして全国各地にて公演。現在は童謡歌手としてコンサート活動のほか、オーケストラや吹奏楽のファミリーコンサートの司会や歌を担当。また後進の育成やママさんコーラスの指導にも力を注いでいる。神戸国際大学附属高等学校非常勤講師。童謡賞特別賞、全国童謡歌唱コンクール(現 童謡こどもの歌コンクール)大人部門銅賞、神戸ユース賞他受賞。

篠崎仁美(ピアノ)

桐朋学園大学ピアノ科卒業後、ジャズピアニストの父、篠崎哲也の影響を受け、ポピュラーピアニストとしてデビューする。1988年博品館劇場での劇団未来劇場公演でピアニスト兼女優として出演。1991年フジテレビ「さんまのあっぱれ大先生」に音楽の先生役で出演。2015年自身のプロデュースによるアルバム「仁美のララバイ」を発表。第26回「日本童謡賞特別賞」受賞。現在、歌って喋れるピアニストとして多彩に活躍しており、繊細でダイナミックな演奏で聴衆を魅了する。その多彩な活動は異色のエンターテイナーとして脚光を浴びている。

上 雅子(ピアノ)

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学を経て、同大学研究科を修了。第47回全日本学生音楽コンクール高校の部入選。横浜交響楽団とモーツァルトのピアノ協奏曲、サンサーンスのピアノ協奏曲等を共演。2005年よりテレビ朝日・童謡協会主催の寛仁親王杯 童謡こどもの歌コンクール公式伴奏者を務めている。第46回日本童謡賞特別賞を受賞。弦楽器、歌、児童合唱、ハーモニカ、マンドリン等とのアンサンブルピアニストとして、童謡・クラシックを中心に各地のコンサートに出演。「安定感と柔軟さに定評がある」と共演者から絶大な信頼を受けている。後進の指導にもあたっている。レコーディングにも多数参加。

●ゲスト

坂田おさむ

NHK「おかあさんといっしょ」7代目歌のお兄さん。北海道旭川市生まれ。NHK幼児番組「おかあさんといっしょ」の『おさむおにいさん』を8年間務める。シンガー・ソング・ライター。数多くの楽曲を教育番組等に提供。「どんないろがすき」「虹の向こうに」「公園にいきましょう!」「ありがとうの花」「ヤッホ・ホー」「地球びょうぶよん」「あしたははれる」「タンポポ団にはいろいろ!」「地球の歌」etc現在もファミリーコンサート等で活躍、絶大な人気を誇っている。2015年春より小学校3年生音楽教科書に「ありがとうの花」選定される。元奈良白鳳女子短大客員教授歴任。2021年7月日本童謡協会より童謡文化賞を受賞。

新沢としこ

シンガーソングライター。東京生まれ。日本童謡協会会員。神戸親和大学客員教授。中部学院大学客員教授。アスク・ミュージック代表。保育講習会の講師、コンサート、楽曲制作、絵本や紙芝居の文章執筆などさまざまな分野で活動中。こどもたちが歌う楽曲を数多く手がけている。第51回日本童謡賞特別賞。作詞した作品に「にじ」「世界中のこどもたちが」「ハッピーチルドレン」(作曲・中川ひろたか)、「さよならぼくたちのほいくえん」(作曲・島崎英夫)など。作曲した作品に「はらぺこあおむし」(作・エリック・カール)などがある。音楽活動40周年記念アルバム「いきているそれだけで」発売中。じゃんけんぼんの会テーマソング「じゃんけんぼんのうた」の作詞・作曲を担当。

じゃんけんぼんコンサート Vol.5 (2023年11月8日(水)) FAX申込書 03-6459-5458 オフィス ルナビエナ

お申し込み枚数 一般  枚 × ￥4,000 子ども(小学生以下)  枚 × ￥1,000

※3歳未満膝上無料。ただしお席が必要な場合は有料です。(全て税込価格)

フリガナ \_\_\_\_\_

お名前(漢字) \_\_\_\_\_ E-mail \_\_\_\_\_

〒 - -

ご住所 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

※お申し込み受付後、チケットと共に請求書を発送いたします。 ※お客様の個人情報は、当社からお客様へのご連絡、公演のご案内以外の目的には使用いたしません。